

単元の目標

漢字の基本点画の形と運筆の特徴、外形に気を付けて、文字を正しく整えて書くことができる。

(知識及び技能)

漢字の基本点画の形と運筆の特徴、外形について学んだことを、他の漢字にも応用することができる。

(思考力、判断力、表現力等)

漢字の基本点画の形と運筆の特徴、外形に関心をもち、正しい姿勢・執筆で丁寧に書こうとする。

(学びに向かう力、人間性等)

指導のポイント

漢字の「とめ、はらい、はね、おれ、まがり、そり」の基本点画を一通り学習した後、漢字の「かたち」(外形)に注目した学習を行う。まず補助線を入れて外形を分析し、漢字を大まかなグループに分ける。特に「はらい」や「まがり」のある文字は、外形が三角形になることが多い。外形を意識させて、その形に合わせて点画を配置し、字形を整えて書く方法を理解させる。

また、本単元において初めて水書用筆を使った指導を取り入れる。筆順の復習とともに、始筆・送筆・終筆(トン・スー・トン)のリズムや左右の「はらい」のスムーズな運筆を会得させたい。このなめらかな運筆の体験を硬筆に生かし、点画の書き方を感覚的に理解させる。併せて、手指を大きく動かして、どんどん書き進む楽しさを実感させたい。

さらに、文字を丁寧に書こうとする意欲を持続させるために、水書の際の大きな動きや、字形を整えるポイントを思い出させる。授業で学ぶ新出漢字についても、本時の取組をもとに、応用力を働かせて、整えて書けるようにしたい。

単元の指導計画

	児童の学習活動	指導上の留意点
1	○漢字の点画の名称を知り、その書き方に慣れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●漢字の点画の名称を確認させる。</li> <li>●点画の形や長さ、方向を意識して書かせる。</li> </ul>
2	○漢字の三角形、四角形の外形をとらえて丁寧に書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●数名の班に分かれて、与えられた漢字について、その外形を分析して話し合い、漢字をグループに分けさせる。</li> <li>●話し合った結果を班ごとに発表し、互いに確認させる。</li> </ul>
3	○水書用筆を使い、始筆・送筆・終筆や左右のはらいのスムーズな運筆を試みる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●初めて毛筆に触れる児童のために、姿勢・執筆を丁寧に指導する。</li> <li>●毛筆を用いて、指や腕を大きくリズムよく動かし反復練習をさせる。筆順の確認も同時に行う。</li> </ul>
4	○水書で学んだスムーズな運筆を意識して、硬筆の課題を仕上げる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●漢字の外形を意識してとらえるようにさせる。</li> <li>●スムーズな運筆を意識してのびのびと書かせる。</li> </ul>
5	○新出漢字について、外形を分析的にとらえ、丁寧に書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学んだ知識を活用して、外形を整えて丁寧に書かせる。</li> <li>●単元の終わりに、自己評価をさせる。</li> </ul>

## 展開例（本時4 / 5）

本時の目標		左右の「はらい」をもつ漢字を、三角の外形と「はらい」に気を付けて整えて書く。	
導 入	児童の学習活動	指導上の留意点	
	1	前時までの学習を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時までの学習を簡単に振り返らせる。</li> </ul>
展 開	2	水書用筆を使って、左右の「はらい」の書き方を復習する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>水書シートと毛筆を準備するよう指示する。</li> <li>毛筆の持ち方を確認させる。</li> <li>左右の「はらい」の書き方を水書で確認する。 左はらい“とん・しゅっ”、右はらい“そお・びた・すっ”の掛け声とともに練習させる。</li> </ul>
	3	本時の目標を知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>水書シートに三角形の枠を当てて、その枠内に「大」の字を書き入れさせる。</li> </ul>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <b>さんかくの かたちと はらいに きをつけてかこう</b> </div>		
展 開	4	ワークシートに鉛筆で試書する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>三角形の外形の文字</li> <li>左右のはらい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートに「人」「八」「大」「木」「本」「犬」の各文字を鉛筆で試書するように指示する。</li> <li>三角形の外形を各自でワークシートに書き入れ、その中に文字を書き入れさせる。</li> <li>鉛筆をスムーズに動かして、はらいがのびやかに書けているか声をかける。</li> </ul>
	5	ワークシートに練習し、最後に清書をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容を振り返り、落ち着いた態度で丁寧に清書することができているか。</li> <li>姿勢・執筆の再点検を促す。</li> </ul>
ま と め	6	自己評価をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各自で自己評価を行い、ワークシートに書き入れさせる。</li> <li>三角形の外形が意識できているか、はらいがのびやかに書けているか。</li> <li>試書と清書を比較させる。</li> </ul>